

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

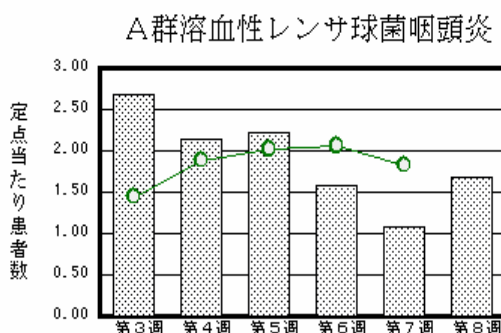
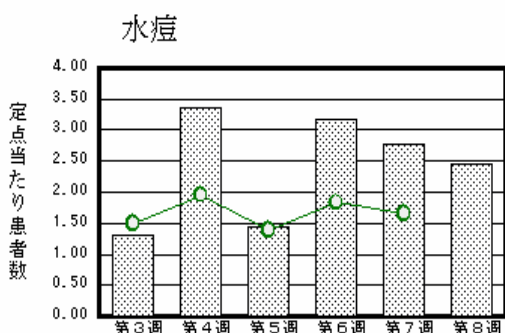
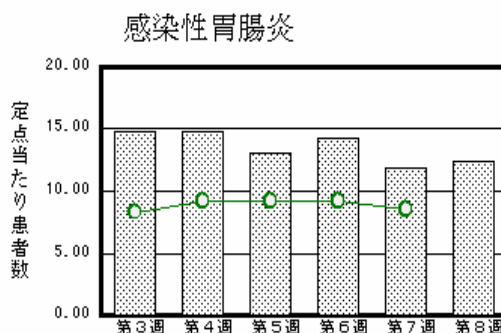
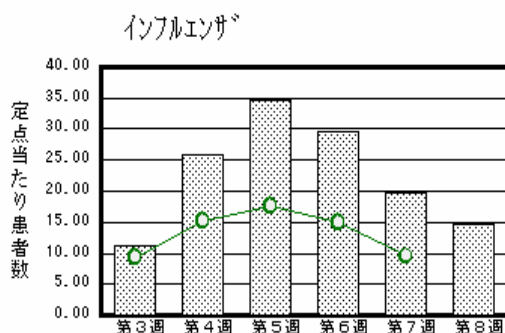
<週報> 第8週 (平成20年2月18日～2月24日)

発行日：平成20年2月27日

発行：福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ468名(14.63名) 感染性胃腸炎274名(12.45名) 水痘54名(2.45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎37名(1.68名) 流行性耳下腺炎11名(0.50名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(468名) 感染性胃腸炎(274名) 水痘(54名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(37名) 流行性耳下腺炎(11名)
3. 【インフルエンザ】報告数は468名です。定点当たり報告数は減少しました(19.84名 14.63名)。地域別にみると、丹南地区19.75名、奥越地区18.67名、福井地区16.00名、二州地区11.75名、坂井地区8.00名、若狭地区2.33名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は274名です。定点当たり報告数は増加しました(11.86名 12.45名)。地域別にみると、二州地区18.67名、坂井地区14.33名、福井地区14.14名、丹南地区11.40名、奥越地区7.50名、若狭地区2.00名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は54名です。定点当たり報告数は減少しました(2.77名 2.45名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、福井地区3.57名、丹南地区2.60名、二州地区1.67名の順となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は37名です。定点当たり報告数は増加しました(1.09名 1.68名)。地域別にみると、二州地区5.33名、奥越地区2.50名、福井地区1.71名、丹南地区0.60名、坂井地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2008年第6週号(2月4日～2月10日)要点

発生動向総覧	<第6週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
注目すべき感染症	<麻しん> 第6週の報告数は314例で、神奈川県、北海道、福岡県の順に報告が多かった
病原体情報	インフルエンザウイルス2007/08 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2007/08 シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況 / ベトナムでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)]      平成20年 第8週      平成20年2月18日(月)～平成20年2月24日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(7週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	176 16.00	24 8.00	47 11.75	7 2.33	56 18.67	158 19.75	468 14.63	635 19.84	45278 9.51
小児科  (22)	RSウイルス感 染症			3 1.00		3 1.50		6 0.27	12 0.55	875 0.29
	咽頭結膜熱	2 0.29	2 0.67	1 0.33		1 0.50		6 0.27	7 0.32	614 0.20
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	12 1.71	1 0.33	16 5.33		5 2.50	3 0.60	37 1.68	24 1.09	5523 1.83
	感染性胃腸炎	99 14.14	43 14.33	56 18.67	4 2.00	15 7.50	57 11.40	274 12.45	261 11.86	25699 8.50
	水痘	25 3.57		5 1.67		11 5.50	13 2.60	54 2.45	61 2.77	4998 1.65
	手足口病	1 0.14						1 0.05		395 0.13
	伝染性紅斑	1 0.14				2 1.00	1 0.20	4 0.18	3 0.14	316 0.10
	突発性発しん	4 0.57	2 0.67	2 0.67			1 0.20	9 0.41	11 0.50	1520 0.50
	百日咳								2 0.09	42 0.01
	ヘルパンギーナ									55 0.02
	流行性耳下腺 炎	1 0.14		10 3.33				11 0.50	11 0.50	767 0.25
眼科  (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				19 0.03
	流行性角結膜 炎									440 0.66
基幹  (6)	細菌性髄膜炎		*		1 1.00			1 0.17		4 0.01
	無菌性髄膜炎									3 0.01
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	190 0.41
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									14 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第8週 平成20年2月18日(月)～平成20年2月24日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	2	～5ヶ月	2			2	1							～5ヶ月							
～11ヶ月	15	～11ヶ月		3		14	2			7				～11ヶ月			1				
1歳	46	1歳	2	2	1	32	12			2			1	1歳							
2歳	35	2歳	1			16	15						3	2歳							
3歳	37	3歳	1		2	22	7		1				1	3歳							
4歳	41	4歳			3	23	6		1				1	4歳							
5歳	40	5歳			8	19	5		1					5歳						1	
6歳	28	6歳		1	7	17	4	1					1	6歳							
7歳	23	7歳			3	22	1		1				1	7歳							
8歳	19	8歳			4	15							1	8歳							
9歳	23	9歳			3	16	1							9歳							
10～14歳	46	10～14歳			6	38							2	10～14歳							
15～19歳	29	15～19歳				18								15～19歳							
20～29歳	22	20歳以上				20								20～29歳							
30～39歳	34													30～39歳							
40～49歳	14													40～49歳							
50～59歳	10													50～59歳							
60～69歳	2													60～69歳							
70～79歳	1													70歳以上							
80歳以上	1																				
合計	468	合計	6	6	37	274	54	1	4	9			11	合計			1			1	
前期計	635	前期計	12	7	24	261	61		3	11	2		11	前期計						2	
当期間/前期	0.74	当期間/前期	0.5	0.86	1.54	1.05	0.89	***	1.33	0.82		***	1	当期間/前期	***	***	***	***		0.5	***
増減数	-167	増減数	-6	-1	13	13	-7	1	1	-2	-2			増減数			1			-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき